

2025年10月10日No.5
町田市立成瀬小学校
サポートルーム拠点校
校長 吉成 美紀
サポートルーム担当

サポートルームだより

朝晩だけでなく日中もだいぶ涼しく過ごしやすい陽気になり、秋の訪れを肌で感じるようになりました。二学期になって新しい学習や行事の練習が次々に始まり、子供たちは心身ともに疲れが溜まっているかもしれません。体調管理に気を配りながら、安定した学校生活を送ることができるよう、学校・家庭共に見守っていきたいです。

～小集団指導 「チームで当てよう」から～

9月は SST(ソーシャルスキルトレーニング)の一環として、ペアで相談しながら考える小集団指導の授業を設定しました。SST とは、日常生活に必要な社会的スキルを、実際の場面を想定しながら楽しく学ぶ活動です。

今回、「チームで当てよう」というクイズ形式の活動を行いました。この活動では「相手の気持ちや考えを想像する力」「自分の思いを伝え合う楽しさ」「答えに相違があっても尊重し合うこと」を自然に練習することができます。

「このポケモンは？(シルエットを見せる)」

- ニャース
- ピカチュウ
- ミミッキュ

「セミは幼虫の間、どこで暮らしているでしょう？」

- 川の中
- 土の中
- 木の中

など、児童の興味や関心、学んだことをもとに問題を設定します。「これ知ってる〇〇だよ。」

「3年生の時に習ったよ。」と、友だち同士で相談したり意見を出し合ったりする場面が見られ、正解発表では「やったあ！」「そっちかあ！」と大いに盛り上りました。興味や関心、学んだことを問題にすることで積極的に自分で考え、意見を出し、友達の意見を聞き自分の考えを整理しました。子供は楽しく、自然とコミュニケーション力を伸ばしています。

家庭でもぜひ三択クイズを出し合ってみてください。正解しても間違えても「そうなんだね！」と会話が広がり、楽しくコミュニケーションを深めることができます。





10月の小集団指導

※予定は変更になることがあります。

活動名	活動内容
体を動かそう (全学年)	・ビジョントレーニングや体のバランスを整えるための運動、道具を使った運動などに取り組みます。
ブラックボックス (1年)	・ブラックボックスに入っている品物を手触りで当てる活動です。「つるつる」「ざらざら」「ちくちく」などの感触を確認し、「ボール」「積み木」「スポンジ」などの品物を当てていきます。
ころがしドッジ (1年)	・「よける名人」「ころがす名人」を目指し、転がしドッジボールを行います。ボールをよく見る、相手のいる方に転がすなど、うまくいく方法を考えて活動します。
かいものをしよう (なかまわけ) (1年)	・買い物の準備段階として、品物のなかまわけについて学びます。きゅうり、なすは「やさい」、えんぴつ、消しゴムは「文房具」など、絵カードや実物を使って分類します。
かいものをしよう (1・2・3・4年)	・おつかいメモを見て、メモ通りに買い物をする活動です。文房具、おもちゃ、本など品物と数を確認して買います。買い物袋に丁寧にしまったり、買い物かごを指定された場所に戻したりと買い物のマナーについても学びます。
めくるがかち (2年)	・黄色・青の両面タイルを、指定された時間ひたすらめくり続けます。気持ちや行動のコントロールが大切な活動です。
ゴムで運ぼう (中・高学年)	・真ん中に輪ゴムがついた長いゴムひもを2人で持ち、声を掛け合いながら、紙コップを運ぶ活動です。
情報ゲーム (中学年)	・同じテーマについて、それぞれが違う情報カードをもらい、一人ずつ内容を話してみんなで問題を解決していく活動です。「アニマル教室」「ドラえもんマンション」などの問題から出題します。
ボッチャ (高学年)	・パラリンピック種目のスポーツです。ジャックボール(白球)に自分たちのチームの球(赤・青)を近づけられるよう、相談しながらゲームを進めます。
協力ゲーム (高学年)	・グループで協力してミッションをクリアしていく活動です。相談したり、周囲の様子を見たりすることが大切な活動です。

今後の予定

☆ サポートルーム個人面談 10月14日(火)～10月31日(金)

前期の報告書をお渡し、サポートルームでのお子様の様子についてお伝えします。

☆ 中学校サポートルーム説明会 11月14日(金) 9時～11時

南成瀬中、町田第二中のサポートルームの先生が来校します。

場所 成瀬小学校 3階プレイルーム

内容 教室概要、指導の様子の説明、質疑応答、個別相談など

対象 高ヶ坂小・成瀬小の保護者(事前申込制・二次元コードから⇒)
(サポートルームに通っていないなくても、どなたでもご参加ください)

